

○水生生物モニタリング調査結果一覧（富岡川○）

<富岡川0 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
○-1	○	○	○	○	○	○
○-2	○	○	○	—	○	—

<富岡川0 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻(水)	時刻(泥)		水温(℃)	泥温(℃)	性状	色相	混入物	全水深(m)
○-1	37.3547°	140.9780°	R5.12.4	08:14	08:16	8.3	8.3	砂	7.5Y6/3	なし	0.46	>100
○-2	37.3624°	140.9612°		08:48	08:50	8.2	8.2	砂	7.5Y6/3	植物片	0.25	>100

<富岡川0 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
○-1	37.3547°	140.9780°	R5.12.4	08:14	7.4	0.6	1.6	11.4	8.7	0.05	0.8	<1	0.5	N.D.(0.0014)	0.0082	0.0027
○-2	37.3624°	140.9612°		08:48	7.5	0.8	1.5	11.6	8.2	0.04	0.8	<1	0.6	N.D.(0.0016)	0.013	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<富岡川0 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
○-1	37.3547°	140.9780°	R5.12.4	08:16	7.4	469	17.7	1.4	1.7	2.670	3.7	34.9	51.6	5.5	1.1	3.2	0.70	9.5	5.9	270	0.14
○-2	37.3624°	140.9612°		08:50	7.3	503	20.0	1.4	0.8	2.680	10.5	33.0	45.0	7.3	1.0	3.2	0.74	9.5	3.8	220	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<富岡川0 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
0-1	富岡川本流	37.3547°	140.9780°	R5.12.3	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物(藻類を含む)	—	0.0066	—	—	—	150	N.D.(19)	150	—	
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Kamimuria uenoi</i>	ウエノカワゲラ	112	0.0094	幼虫	—	—	—	N.D.	N.D.(3.6)	N.D.(3.3)	—
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Oyamia lugubris</i>	オオヤマカワゲラ										
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Kamimuria tibialis</i>	カミムラカワゲラ										
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Neoperla geniculata</i>	フタツメカワゲラ										
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	245	0.049	幼虫	—	—	49	N.D.(4.7)	49	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	20	0.25	未成魚/成魚	不明消化物	内臓除去	19	N.D.(1.4)	19	—	
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	2	0.034	未成魚	—	—	16	N.D.(1.4)	16	—	
粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	0.23	—	—	—	22	N.D.(1.6)	22	—						
0-2	富岡川本流	37.3624°	140.9612°	R5.12.3	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物(藻類を含む)	—	0.0036	—	—	—	620	N.D.(38)	620	—	
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Kamimuria uenoi</i>	ウエノカワゲラ	97	0.0068	幼虫	—	—	N.D.	N.D.(4.4)	N.D.(3.7)	—	
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Oyamia lugubris</i>	オオヤマカワゲラ										
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Kamimuria tibialis</i>	カミムラカワゲラ										
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Paragnetina</i> sp.	クラカケカワゲラ属										
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Neoperla</i> sp.	フタツメカワゲラ属										
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	25	0.39	未成魚/成魚	—	—	24	N.D.(1.3)	24	—	
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	6	0.18	未成魚	不明消化物	内臓除去	16	N.D.(1.4)	16	—	
粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	0.23	—	—	—	28	N.D.(1.5)	28	—						

※1: 生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2: 水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3: 複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4: 生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5: プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6: 河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7: N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8: 放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。